ねえ!これ食べてみて!

MACHINE_LEARNING_PROJECT

야한 이거 먹어

[8조] 박정호, 이은빈, 이종현, 최유성

サービス紹介

「야! 이거먹어」は日本語で「ねぇ,これ食べてみて 」という意味です。 使用者が自分の気分や好みなどを入力したら 私たちが開発したAIが入力された情報をもとに メニューをおすすめするサービス

開発した理由

アカデミーで一緒に授業を受けている友達が 毎日昼ご飯のメニューで悩んでいるのを見て 私たちが学んだ機械学習を使ってこの問題を 解決してみようと思い、プロジェクトを始めました。



このサービスの特徴

昼休みがI時間だけなので、アカデミーから 500m以内の店だけをおすすめするように 開発しました。

開発期間 • 人数

2025.03.17~2025.04.04(約3週間) / 4人

開発言語•環境•技術

(赤字:担当した部分)

Python, Streamlit, Machine Learning

開発過程

1. データ収集

WEBクローリングして 店の営業情報,メニュー, 評判などを収集する。 2.データの処理&学習

収集したデータからAIの 学習に使えるデータのみ使って AIを学習する。 3. サイト制作

Streamlitを利用して 皆が使えるように WEBを開発する。



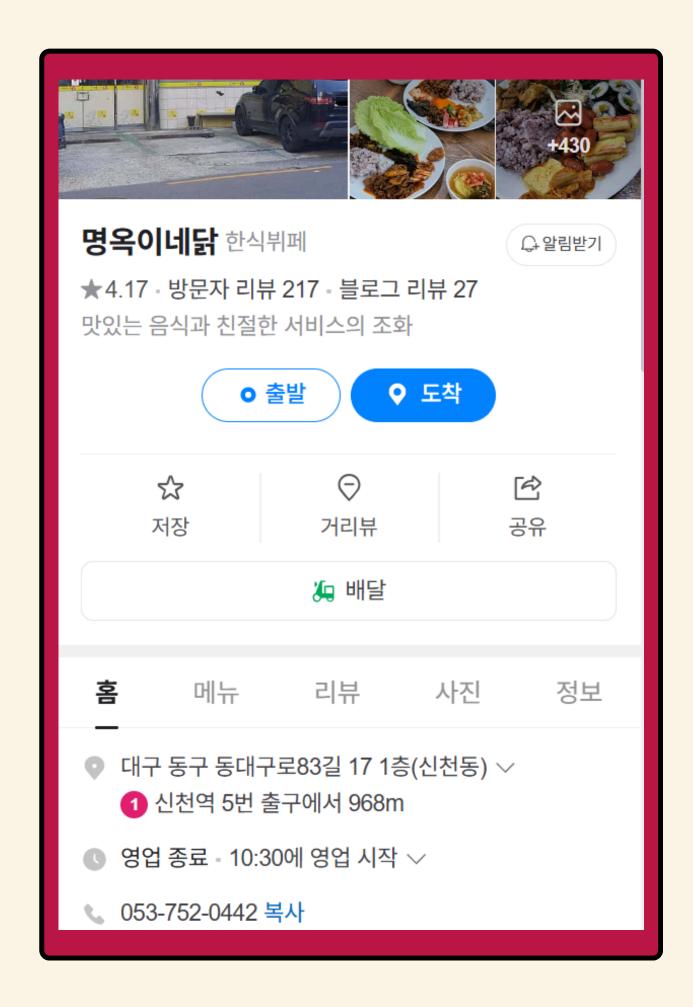
イジョンヒョン

担当した部分

データ収集

NAVERマップにある店舗情報を すべてクローリングして、 データを収集しました。

この段階ではクローリングを自動化するプロセス開発に主力しました。 結果的に店のURLだけ入力したら 自動的にクローリングするように 成功しました。

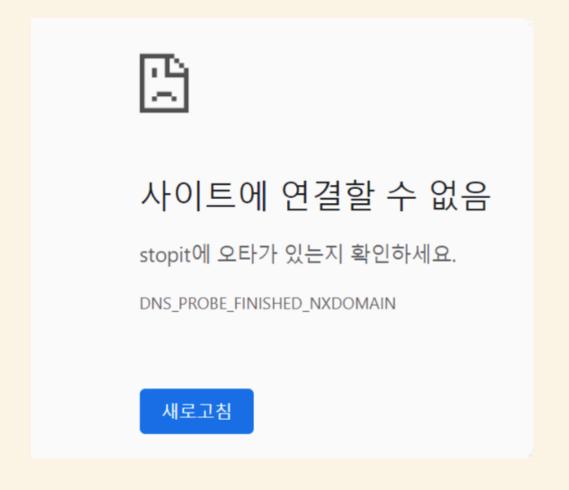


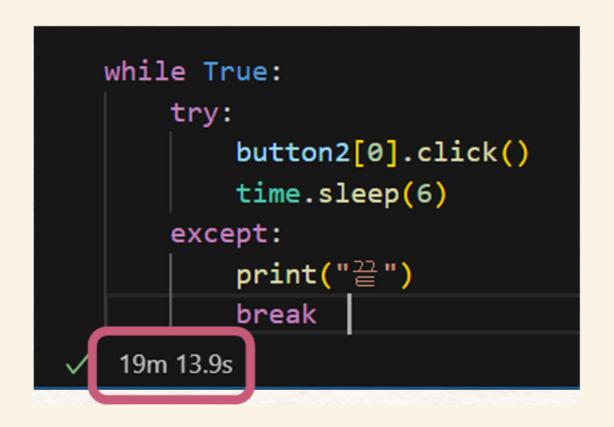
苦労したこと

データ収集段階での問題

不正アクセスと誤解されてIPがブロックされました。 (約30分後に復旧しました)

店舗のレビューが多い場合、クローリングに 非常に多くの時間がかかりました。





学んだこと

IFRAME

IFRAMEを利用して開発されたサイトで WEBクローリングする方法を学びました。

チームプロジェクト

学校以外場所での初めてのチームプロジェクト だったので友達以外の人々と協力するいい機会 だった。

初めての挑戦

日常生活で不便だと考えたことについて 初めて自分で解決しようとした。

THANK YOU